

### 指定管理者候補者の選定結果について

中央区役所地域課所管の新潟市鳥屋野総合体育館について、平成30年7月27日より指定管理者を公募しておりましたが、以下のとおり候補者を選定しました。

施設名	新潟市鳥屋野総合体育館	
所在地	新潟市中央区神道寺南2丁目3番46号	
施設の概要	新潟市鳥屋野総合体育館は、昭和54年から昭和58年にかけて建設され、大中体育室及び室内プール、武道場等を有する複合施設であり、市民の健康の増進とスポーツの振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与することを目的とする施設である。	
指定管理者 申請者 評価会議	委員 高岡 美代子（新潟市スポーツ推進委員連盟 中央区協議会 会長） 委員 高野 妙子（高野妙子税理士事務所 代表） 委員 中島 郁雄（公益財団法人新潟県スポーツ協会 常務理事） 委員 西原 康行（新潟医療福祉大学 健康スポーツ学科 学科長） 委員 本間 武（ちとせ社会保険労務士事務所 代表）	
指定管理者 （候補者）	団体名 公益財団法人新潟市開発公社 代表者名 代表理事 理事長 鈴木 亨 所在地 新潟市中央区白山浦1丁目613番地69	
指定期間（予定）	平成31年（2019年）4月1日～平成36年（2024年）3月31日	
選定理由	<p>選定にあたっては、1団体から応募があり、平成30年10月17日（水）に開催した新潟市中央区体育施設等指定管理者申請者評価会議において、応募者から提出を受けた事業計画書等に基づき、施設の運営体制、施設の運営に関する業務提案、施設の維持管理に関する業務提案、収支予算についての提案などを基準に評価を行った。その後、評価会議における各委員からの意見と評価結果を参考に検討した結果、以下の理由により上記の候補者が最適であると判断し選定した。</p> <p>候補者は、すべての評価項目において基準点を上回り、新たな自主事業に取り組んでいることや地域への貢献の意識が高いことも評価され、総合的に優れた提案であった。</p> <p>なお、候補者選定の参考とした評価会議における評価結果は、別表のとおりである。</p>	
スケジュール	<p>第1回指定管理者申請者評価会議 平成30年7月24日 募集要項周知期間 平成30年7月27日～8月7日 募集説明会及び施設説明会 平成30年8月8日 募集に関する質疑の受付 平成30年8月9日～17日 募集に関する質疑の回答 平成30年8月24日 提案書類の受付 平成30年8月27日～31日 第2回指定管理者申請者評価会議 平成30年10月17日 今後、市議会での審議・議決を経て、指定管理者に指定される。</p>	

所管部署 (問い合わせ先)	中央区役所 地域課 TEL : 025-223-7035 (直通) E-mail : <a href="mailto:chiiki.c@city.niigata.lg.jp">chiiki.c@city.niigata.lg.jp</a>
------------------	---

【参考】現指定管理期間の評価（平成26年4月～平成31年3月）

指定管理者	公益財団法人新潟市開発公社
総評	良好な施設サービスの提供を継続している。施設管理が行き届き、利用者が心地よく安全に利用できる環境を整えている。利用者満足度も高く、コスト削減意識をもち経費節減に努めた管理運営を行っており、指定管理者として優良と評価する。

別表（評価結果） 新潟市鳥屋野総合体育館

選定基準	評価項目	配点	候補者	基準点
施設の平等利用 の確保	経営理念・経営方針	5点	4.2	3
	施設の管理運営方法	5点	4.6	3
施設の効用を最大限に発揮し、 管理経費の縮減が図られる	利用者サービスへの取組	10点	9.6	6
	利用者数増加への取組と実現性	10点	8.4	6
	要望や苦情の把握・対応	10点	8.8	6
	管理経費の適正把握・環境保護への取組	10点	8.4	6
	自主事業の提案内容	10点	8.0	6
	区内スポーツ施設との連携	5点	4.2	3
事業計画に沿った管理を安定して行う能力	従業者の雇用・労働条件・人員配置	10点	8.0	6
	人材育成の取組・自己管理システム	5点	4.0	3
	安全管理の対策・緊急時の対応	5点	4.6	3
	個人情報保護等の取組・関係法令の遵守	5点	4.2	3
	地域との連携・社会貢献活動への取組	10点	9.2	6
合 計		100点	86.2	60

※点数は、評価会議の委員5名の平均。

新潟市鳥屋野総合体育館 指定管理者申請者 事業計画

中央区役所地域課

項目	公益財団法人新潟市開発公社（選定者）
1. 事業者の概要	<p>【設立】 S. 39. 11. 13（H23. 4. 1 公益財団法人へ移行）</p> <p>【役員・雇用人数】 理事・監事 10 人 評議員 9 人 正職員 62 人 臨時及びパート 251 人（H30 年 4 月現在）</p> <p>【事業内容】 健康増進及びスポーツ振興事業、都市緑化等に関する啓発及び保全事業、霊園施設の建設及び経営事業等</p> <p>【体育施設管理実績】 新潟市 6 区（北，東，中央，江南，南，西）の体育施設指定管理者（H21 年 4 月～）</p>
2. 経営理念・経営方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公益法人としての社会的責任を十分に認識した管理運営</li> <li>・新潟市の施策の方向性を理解した 8 つの経営方針により、「スポーツに満ちた明るく豊かな新潟市」実現に貢献</li> <li>・「健康増進及びスポーツ振興」の公益目的事業を行うことで、新潟市の発展及び市民生活の向上に寄与</li> </ul>
3. 施設の管理運営方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・木製床の剥離事故を防止するために年 2 回の一斉点検を実施</li> <li>・徹底した安全点検や定時巡回により快適で万全な施設環境を堅持</li> <li>・駐車場「SOS コール」掲示等による障がい者へのサポート体制整備</li> <li>・適正な減免処理やタブレット端末を活用した利用案内等により、高齢者・子ども・障がい者・外国人に配慮した施設運営を実現</li> </ul>
4. 利用者サービスへの取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体力診断システム導入により、個別トレーニングメニュー提供</li> <li>・大会等の会場設営及び撤去の際、スタッフによる最大限の協力体制</li> <li>・気軽に施設を利用していただける無料レンタルサービスの実施</li> <li>・フォーム確認等に利用いただけるタブレット端末の無料貸出し</li> <li>・地域住民の憩いの場・交流の場となるイベント・展示会の開催</li> <li>・保育付きスポーツ教室の開催等による子育て応援事業の実施</li> </ul>
5. 利用者数増加への取組と実現性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ教室終了後に参加者同士の定期利用団体化を促進</li> <li>・GIS(地理情報システム)ソフトの活用による狙いを絞った広報戦略</li> <li>・大会等に応じた柔軟な延長対応と開館時間・開館日の効率的な拡大</li> <li>・スマホ版 HP や SNS、紙媒体等の多彩なツールを活用した情報発信</li> <li>・魅力あるイベント開催による新規顧客の獲得（鳥屋野感謝祭、ボディコンバット等）</li> </ul>
6. 要望や苦情の把握・対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インタビュー形式、さわやか施設提案、理事長への手紙、アンケート、ホームページ問合せフォーム等による幅広い意見・要望の収集</li> <li>・「市民モニター」を募集し、施設運営の改善点を抽出</li> <li>・内容を迅速に精査し、実施可能程度に応じた迅速な対応・公開</li> <li>・苦情・要望をデータベース化し蓄積及び全スタッフに共有できる体制</li> </ul>
7. 管理経費の適正把握・環境保護への取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・10 年間蓄積してきた経験を基に、単なるコスト削減ではない安全・安心を最優先とした経費の適正な執行</li> <li>・計画的な維持管理で施設を長寿命化し、ライフサイクルコストを低減</li> <li>・鳥屋野潟一斉清掃等の環境保護活動にボランティアで積極的に参加</li> <li>・「環境美化啓蒙活動 × スポーツ」イベントを実施（ゴミ拾いウォーク等）</li> </ul>
8. 自主事業の提案内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保健所「健幸サポート倶楽部」終了に伴う代替教室を開催</li> <li>・年代に応じたねらいを設定し、多種多様なスポーツ教室を展開</li> <li>・健康寿命延伸を目指す「サルコペニア」「フレイル」予防教室を開催</li> <li>・教室メンバーズカードでの手続き簡略化により容易に継続が可能</li> <li>・新規顧客の獲得策として「e スポーツ」イベントを開催</li> <li>・災害救援ベンダー機を含めた自動販売機 17 台を設置</li> <li>・イベント開催による「みる機会・交流機会の場」の創出（国士舘大学男子新体操発表会等）</li> </ul>
9. 区内スポーツ施設との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当公社が主管となり「区内指定管理者協議会」を設立</li> <li>・他施設教室参加者が一同に会するフラダンス成果発表会等を開催</li> <li>・区内スポーツ施設を紹介する特設ブースを設置</li> <li>・スタッフ全体のレベルアップを図る合同研修会を開催</li> <li>・協議会内担当持ち回りにより「お客様の意見を伺う会」を開催</li> </ul>
10. 従業員の雇用・労働条件・人員配置	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別業務時間調査により安全な施設管理に必要な職員数を算出</li> <li>・ワークライフバランス等の推進を網羅した規程・行動計画の策定</li> <li>・「働きやすい職場環境に向けた取り組み指針」運用により、男女がともに働きやすい職場環境を実現</li> <li>・「くるみん(次世代育成支援対策推進法基準適合)」認定</li> <li>・「ハッピー・パートナー企業(新潟県男女共同参画推進企業)」登録</li> </ul>
11. 人材育成の取組・自己管理システム	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安定的で良質な公共施設運営を果たすための体系別研修を実施</li> <li>・安全・安心で快適な施設運営を実現するための資格を計画的に取得</li> <li>・ボトムアップ提案制度により意欲向上と継続的な事業改善を実現</li> <li>・全国の外郭団体が所属する日本公共スポーツ施策推進協議会の幹事として、公共施設の管理運営に関する多様な講習会を年 2 回開催</li> </ul>

12. 安全管理の対策・緊急時の対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事故等すべての状況を想定した危機管理マニュアル整備と訓練実施</li> <li>・全スタッフが「普通救命講習Ⅱ」修了証を取得</li> <li>・AEDを各所に設置し、掲示物により配備場所を分かりやすく周知</li> <li>・関係機関と連携した「避難所生活体験会」を開催</li> </ul>																		
13. 個人情報保護等の取組・関係法令の遵守	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共サービス従事者に相応しい法令遵守規程やマニュアルを整備</li> <li>・コンプライアンス担当部署を設置し組織的な体制の確立</li> <li>・運用ガイドラインに基づく万全な個人情報の保護体制を実現</li> <li>・Web研修システム「eラーニング」を活用した法令遵守体制の整備</li> <li>・反社会的団体との接触や反社会的活動への便宜提供禁止を徹底</li> </ul>																		
14. 地域との連携・社会貢献活動への取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会・近隣小学校と連携し、運動指導等にスタッフを派遣</li> <li>・近隣施設である「児童発達支援センターこころん」との連携</li> <li>・「こども110番」施設に登録し、地域の防犯活動に協力</li> <li>・中学校の職場体験、インターンシップを受け入れ、人材育成に寄与</li> <li>・不用になったテニスボールを回収し、防音対策を進める学校等へ寄贈</li> <li>・国際貢献事業「スポーツ・フォー・トゥモロー」に参画</li> </ul>																		
15. 収支計画	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2"><b>【収入】</b></td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">・指定管理料</td> <td style="text-align: right;">843,831,000円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">・自主事業充当額</td> <td style="text-align: right;">23,945,000円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">収入合計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">867,776,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="2"><b>【支出】</b></td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">・人件費</td> <td style="text-align: right;">360,238,000円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">・管理費</td> <td style="text-align: right;">409,160,000円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">・事務費</td> <td style="text-align: right;">98,378,000円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">支出合計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">867,776,000円</td> </tr> </table>	<b>【収入】</b>		・指定管理料	843,831,000円	・自主事業充当額	23,945,000円	収入合計	867,776,000円	<b>【支出】</b>		・人件費	360,238,000円	・管理費	409,160,000円	・事務費	98,378,000円	支出合計	867,776,000円
<b>【収入】</b>																			
・指定管理料	843,831,000円																		
・自主事業充当額	23,945,000円																		
収入合計	867,776,000円																		
<b>【支出】</b>																			
・人件費	360,238,000円																		
・管理費	409,160,000円																		
・事務費	98,378,000円																		
支出合計	867,776,000円																		